



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



登録めざし自治体が連携

「奥の細道」日本遺産登録推進シンポジウム



現在、大垣市を含めた全国29自治体が目指している、「奥の細道」をキーワードとした日本遺産登録。この遺産登録を推進するシンポジウムが3月3日、総合福祉会館で開催されました。これは、大垣市制100周年記念事業として開かれたもので、小川市長をはじめ、奥の細道にゆかりのある富山県高岡市や宮城県松島町の首長らが出席。奥の細道の風景地を生かした観光振興と俳句文化について議論が交わさ

れました。

また、日本遺産登録を推進するため、タレントの眞鍋かをりさん=写真=が登壇。自身の「ひとり旅」の経験を踏まえながら、各地の風景や人との出会いなど、旅の魅力を語られました。



第1回市議会定例会が開会

新年度予算など49議案を審議

第1回市議会定例会が3月5日、開会されました。

この日、会期を3月22日までの18日間と決めた後、「大垣市功労章を授与することについて」を上程し、8人の方に市功労章を贈ることを決定しました(詳細は2面に掲載)。

次に、人事案件5件を先議。大垣地域公平委員会委員に杉原卓二氏(新任)、上石津地域の3財産区(牧田、一之瀬、時)の管理委員に各7人を選任し、人権擁護委員に鈴木一朗氏(再任)と水谷あい子氏(再任)を推薦することに同意しました。

続いて、平成30年度一般会計予算など43議案を一括上程。小川市長が市政運営に対する所信を述べたほか、予算編成の基本方針や、上程された各議案の提案理由を説明しました。

各議案は、付託を受けた担当委員会で審査された後、最終日の22日に行われる本会議で採決される予定です。上程された議案は、次のとおりです。

▷平成30年度予算関係

一般会計、国民健康保険事業会計、公共下水道事業会計、病院事業会計など20件

▷平成29年度補正予算関係

一般会計(2件)、公共下水道事業会計、水道事業会計の4件

▷条例関係・その他

人づくり河合基金条例の制定、環境基本条例の一部改正など19件

ラッピングバスで100周年をPR!

「市制100周年ラッピングバスお披露目式」が3月4日、元気ハツラツ市会場内(大垣駅通り)で行われました=写真=。

このラッピングバスは、名阪近鉄バス㈱の車両に、100周年のPRメッセージやロゴマークなどのデザインをあしらったものです。

来年3月まで市内を中心に運行し、市民



ラッピングバスの完成を祝う小川市長らの祝賀機運を高めるとともに、100周年という節目の年を広くPRします。

3月15日号 主な内容

- ▶市功労章受章者の紹介、市役所臨時駐車場のご案内など …2~3P
- ▶平成29年度の財政公表、西美濃生涯学習連携講座など …4~5P
- ▶特集「幕末・維新期の大垣の先賢たち」、春の芭蕉祭など …6~7P
- ▶催しのお知らせ、プライムコンサート、市民伝言板など …8~9P
- ▶健康ガイド …10~11P
- ▶すのまた桜まつり、守屋多々志美術館企画展「花の宴」など …12P

好評をいただいている「親子お出かけバスケット」も、4月からは妊婦も対象として拡充します。さらに三城幼稚園の建設、荒崎幼稚園の設計など、子育てしやすい環境整備を進めてまいります。なお、「キッズピアおおがき」では引き続き、近隣の駐車場・駐輪場の利用に際し、無料券をお渡ししていただきますので、ぜひご利用ください。今年には市制100周年。未来を担う人づくり事業に、今後とも力を入れてまいります。



母子保健コーディネーターが妊産婦に専門的な支援を行います

大垣市は、「子育て日本一」を目指し、「楽しく子育てできるまちづくり」に取り組んでいます。平成30年度は、「子育て世代包括支援センター」の設置をはじめ、妊娠から子育てまで切れ目のない支援を行うなど、子育て施策の一層の充実を図ってまいります。

大垣市保健センターには「母子保健コーディネーター」を、「キッズピアおおがき」には「子育てアドバイザー」を、それぞれ配置し、母子保健や子育てに関する必要な支援を提供します。特に今回は妊婦の支援に力を入れています。妊婦全員の支援台帳を作成し、心身の不調などで悩みを抱え孤立しがちな妊産婦など、サポートが必要な人には支援プランを策定。そのプランに基づき、面談や電話、家庭訪問などの支援を行います。また、子育て支援アプリについては、9月から妊婦にとって必要な情報や機能を追加いたします。

妊娠から育児まで支援充実



市長のかがやきメール 大垣市長 小川 敏